



「自主・実践・友愛」

令和7年11月4日

第8号

野っ中だより



仲間とともに・・・



つい先日まで暑さを感じていた秋も深まり、朝晩の肌寒さを感じる晩秋の初めに、文化祭と合唱コンクールを開催いたしました。文化祭は生徒会のスマイルプロジェクトから幕開けです。普段の学校生活で咲き誇るたくさんの「笑顔」に心がホッコリとしました。文化部の活動報告では、美術部のカラフルな作品に心惹かれ、茶道部のお茶会の様子に心が整い、情報部のドローン飛行には心がときめきました。また、バドントワリング部の発表では華麗なバトンさばきに心が魅了され、先生方のリズム感溢れるダンスに心が躍りました。最後を飾った吹奏楽部の演奏では、素敵な音色に感性が心豊かになりました。



合唱コンクールは、仲間との「絆」をより深めることを目的として行いました。1年生は変声期を迎え、出しづらい音があったり、音色を合わせることがとても難しい中でも、音楽の授業やクラス練習を仲間とともに頑張り、自分たちの合唱を見事に創り上げていました。2年生は昨年とは打って変わって、多彩な音を奏でながら創っていくハーモニーがとてもきれいでした。そして、感情を込めて曲想を表現出来ている合唱に感動し涙しました。3年生の合唱には圧倒されました。2年生の合唱で熱くなったり目頭を見開き聴き入りました。あれだけの音色とハーモニーを奏でるには「本気」の練習を仲間と気持ちをぶつけあって行つたはずです。より深まった「絆」から生まれる和音が、聴く者を引き付ける「合唱」となっていました。合唱コンクールを締めくくる3年生の学年合唱は、クラスの合唱をやり切った充実感とともに野々市中学校で2年半を過ごし、仲間とともに味わった様々な感情を経て成長した誇らしげな気持ちが表情に現れていました。大ホールを埋め尽くした聴く者を圧倒する歌声に感涙しました。そんな合唱を残してくれた3年生に心から感謝します。君たちに憧れを持ち背中を追い続ける後輩たちに、これ以上ないメッセージでした。ありがとう！！

Good job!

素晴らしい演奏が繰り広げられた合唱コンクールでしたが、そのまとめ役を担ったのが合唱リーダーでした。練習では、みんなの心をひとつにするために様々な苦労がありました。コンクール当日は運営を担いながら、クラス紹介でもとても凛々しい姿を披露してくれました。また、伴奏者や指揮者のみなさんも、人知れずプレッシャーを感じながら、たゆまぬ努力の成果を十分に発揮してくれました。たくさんの感動をありがとうございました！

